

令和7年度舞台芸術等総合支援事業（全国キャラバン）審査基準補足

令和7年度全国キャラバンの審査基準のうち、「コ」、「サ」及び「ス」について、補足します。

【活動計画に対する審査基準】

コ 広報やマーケティング等の工夫により、国内外に幅広く認知されることが期待できる活動計画であること

（補足）特に、広報やマーケティング等の展開を工夫し、より多くの観客を集めることに努めている計画であるかという観点でも評価します。

（例：地域密着型商業施設等を活用したプロモーション展開や地域住民が参加するイベント等での告知等）

サ 地域（自治体、企業、コミュニティ、劇場・音楽堂等、教育機関等を含む）との連携・協力が十分であり、社会的価値や経済的価値の創出に貢献することが期待できる活動計画であること

（補足）特に地域と連携して実施する公演等により、これまで当該地域では鑑賞できなかった文化芸術の公演の鑑賞が可能となるとともに、当該地域だからこそ生み出すことができる特徴的な社会的・経済的価値の創出が期待できる計画であるかという観点で評価します。

ス 助成終了後も地域との連携・協力を継続し、活動拠点の形成が期待される活動計画
であること

**（補足）継続的に公演等の招へいを受け、地域との提携などの協力関係構築のための
取組が具体的に計画されているかという観点で評価します。**

**（例：拠点となった地域での公演等として定着し、継続的に公演等を実施することが期
待できる取組等）**